



## 2024年8月8日(木) 大阪公立大学 I-siteなんば ～サイエンスで世界とつながろう～ Connecting with the World through Science

B

### プログラム

「第19回女子中高生のための関西科学塾」B日程が、在大阪・神戸米国総領事館後援行事として、大阪公立大学I-siteなんばにて行われました。当日は中高生57名が参加し、学年を横断する4-5人チームでグループワークをしました。

13:00 開会  
13:05 講演、グループディスカッション、Museum walk activity  
15:10 米国のプログラムQuERYの紹介  
15:20 Team Trivia  
16:45 Triviaの答え、チーム表彰  
17:00 閉会

前半は、海外との繋がりを持つ、社会人や大学院生による、3つの講演を聴講しました。講師から提示された質問について各グループ内で議論し、模造紙に自由に書き込みました。後方の机に並べ、グループ間で見せ合いました(Museum walk activity)。



【講演】 橋本遥 「研究職だけじゃない！理系のキャリアの選択肢と、海外との繋がり」  
中釜幸恵 「自分らしさ追求のススメ」  
SHI YUTING 「日本の大学生活における国際交流」



後半は、米国大学院生の高校生メンターシッププログラムQuERY(= Quantum Engineering Research and You)の紹介動画(英語)を視聴後、QuERYメンターが出題したサイエンス・トリビアにチームで取り組みました。チームディスカッションのゲームで、チーム内で相談して、サイエンスの知識を使って、制限時間内に回答を導きました。



参加者アンケートより：

「今回のディスカッションでたくさんの人と交流できました。講演も理系について、国際的な繋がりについて考えさせられるものでした。今後の進路を決める、とてもいい参考になりました。」「チームトリビアがとても楽しかったです。講演もとても自分のためになりました。グループディスカッションは初対面の人と話すことができ、他学年との交流もでき、良い思い出になりました。」「理系の道に進んでも、いろんな道があるんだなと思えました。もっとこの世界のことを知りたいと思いました。」



※本日程は、在大阪・神戸米国総領事館の後援行事として実施しました

### 関西科学塾とは・・・

女子中高生の理系進路選択を支援するための事業で、今年で19回目を数えます。神戸大学・大阪大学・京都大学・大阪公立大学・奈良女子大学が中心となって、近隣の教育委員会、企業、団体、NPOと連携して開催しています。